

認知症カフェ なごみ

発行

認知症カフェ実行委員会

since 2015

認知症カフェなごみ開催

十二月五日（金）十三時三十分から西一会館で認知症カフェなごみを開催し、参加者は29名でした。

●オープニングは担当者の掛け声に合わせて、手指を使つての脳活教室。指を折り、数を数えて脳活を行い、童謡を歌いながら手拍子をしました。

手芸コーナー

（一）臨床美術コーナー
臨床美術士の半田育子氏の指導のもと、今回は、20面体帽子作りでした。

四角い色紙に、円と正三角形を描いている色紙を、各色2枚ずつ、合計20枚を配布して、円に沿ってハサミで切り抜きます。

線のない方を表にして、三角形の線が見えるまで折ります。他の2面も線が見えるまで折り、三角形になります。20個全て同様に折ります。

5枚を一グループにして、二グループ選択します。グループの中の2枚を選び、半円と半円をぴったり合わせて糊で貼り付けます。そこへ他の1枚を同様に貼り付けます。4枚目も貼り付けます。最後の5枚目は浮かして貼ると、帽子のようになります。二グループも同様に作成します。

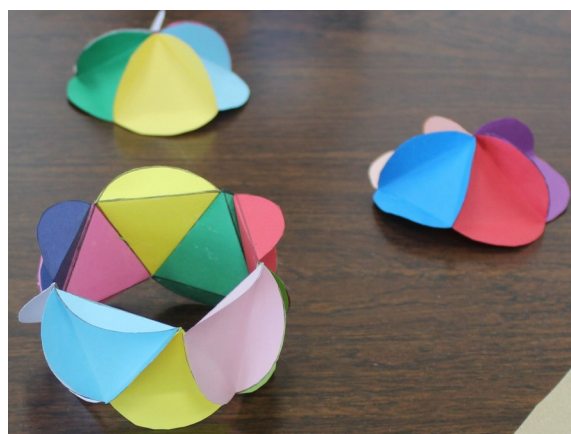
残った10個を、三角形を上下交互して、一直線にします。同じ色が隣に来ないように選択して半円の所に糊をつけ組み立てます。両端の二つを合わせると円になります。

初めに組み立てたグループをこの上に載せます。帽子状の半円の一つに糊を付けて、下の半円に貼り付けます。同様に隣の半円と貼り付けます。

二グループめも10個のグループの下に同様に貼り付けると球状になります。リボンを付けて完成です。



①



お遊びコーナー

(一) 学研のパズル日本列島

日本列島に各県境を黒い線で描き、県名を書いた駒が箱に有り、それを日本列島に埋めていきました。

(二) 木製パズルゲーム
手製の木製パズルを4種類持参して、参加者に紹介していました。凹凸のある8個の木片を、バラバラにして、元の木の箱に戻すゲームです。

(三) 介護相談コーナー
認知症の家族のことで、日頃の悩みや今後の介護の仕方について話し合っていました。

(四) 恒例の半田先生による作品講評。

皆さんは同じ配色はなく考えて組み立てています。大変良かったです。先生からお褒めの言葉を頂いていました。

●最後に「たき火」「お正月」を元氣よく合唱して終了しました。

●一月の「認知症カフェなごみ」

開催日一月九日(金)
十三時三十分から『西一会館』にて開催します。
多数のご参加をお待ちしています。

《認知症カフェなごみは祭日を除き、毎月第一金曜日に開催しています》
会場までは草津駅東口からまめバスが出ています。

往復利用の場合、帰りは半額になりますので運転手さんに申し出て下さい(半額利用券を発行してくれます)

どなたでもご自由に参加できますので、お気軽にお越しください。
(参加費 2000円)

